

児童自立支援施設の年長児童の状況

1 年長児童の就学状況

今回の調査に回答を寄せてきた年長児童数は、813人であった。その内男子は527人(64.8%)、女子は284人(34.9%)、性別不詳が2人(0.2%)となっている。

また、児童自立支援施設入所児童の就学状況別の年長児童数は、表43のとおりである。

表43 児童自立支援施設の年長児童の就学状況

	総数	中3	中学卒	高1	高2	高3	高4	通信制	高校卒	専修学	公職訓	その他	不詳
総数	813 100.0%	615 75.6%	113 13.9%	26 3.2%	17 2.1%	16 2.0%	1 0.1%	1 0.1%	- -	4 0.5%	4 0.5%	16 2.0%	- -
男	527 64.8% [100.0]	398 [75.5]	70 [13.3]	18 [3.4]	13 [2.5]	10 [1.9]	1 [0.2]	- -	- -	3 [0.6]	4 [0.8]	10 [1.9]	- -
女	284 34.9% [100.0]	215 [75.7]	43 [15.1]	8 [2.8]	4 [1.4]	6 [2.1]	- -	1 [0.4]	- -	1 [0.4]	- -	6 [2.1]	- -

注) 総数には、性別不詳を含む。

総数欄の%つきの数字は、就学状況の構成割合。[]内の数字は、就学状況別構成割合。

2 児童の生活行動経験

思いやりの行動や社会的自立に関わる行動として、児童養護施設と同様の項目で、それぞれについての経験の有無を聞いた。

全項目中で最も多く経験しているのは「自分の気に入った洋服や持ち物を選んで買ったこと」の93.0%で、ほとんどの児童が経験しており、逆に少ないのは「一人で銀行や役所(区役所・市役所・町役場等)などで、手続きをしたこと」で22.4%の児童しか経験がない。

男女間で差の大きな項目は、「赤ちゃんをあやしたり、おむつの世話をしたこと」であり、女子が男子に比べて21.7ポイント大きくなっている。

前回から設定した「いじめ」に関しては、「大勢で1人をいじめてしまったこと」が49.6%(前回52.5%)、「いじめを受けていたこと」が40.1%(前回42.1%)であり、いずれの項目についても、女子の比率が高いという結果になっている。

また、今回から新たに質問項目として設定した「虐待」に関しては、「虐待を受けたこと」が全体の27.7%であり、女子が12.1ポイント高い結果となっている。

表44 児童自立支援施設の年長児童の経験状況

	実数	ア.ネコの世話	イ.人を助ける	ウ.やりとげる	エ.旅行	オ.赤ちゃん	カ.ボランティア	キ.手続き	ク.買う	ケ.アルバイト	コ.大勢でいじめた	サ.いじめを受けた	シ.虐待を受けた
総数	813	80.9%	70.5%	77.2%	30.1%	57.7%	56.5%	22.4%	93.0%	32.0%	49.6%	40.1%	27.7%
男	527	80.1%	69.8%	78.2%	30.6%	50.1%	54.1%	22.2%	91.7%	32.6%	46.7%	35.1%	23.5%
女	284	82.4%	72.2%	75.4%	29.6%	71.8%	60.9%	22.9%	95.4%	31.0%	54.9%	48.9%	35.6%
中3	615	81.6%	70.2%	78.4%	30.6%	59.3%	52.4%	21.1%	93.5%	25.7%	51.5%	37.2%	25.2%
中学卒業	113	77.9%	73.5%	74.3%	29.2%	54.9%	68.1%	22.1%	92.0%	42.5%	47.8%	46.0%	32.7%
高校生等	85	80.0%	68.2%	72.9%	28.2%	49.4%	70.6%	31.8%	90.6%	63.5%	37.6%	52.9%	38.8%

注) 総数には、性別不詳を含む。

3 大切なこと

児童養護施設と同様に、大切なことと思うものについて回答してもらった。

最も選択率の高かったものは、「2.家族で仲良く生活すること」の60.3%（前回57.3%）で、次いで「4.友達がたくさんいること」の49.3%（前回47.2%）、「7.将来に夢をもっていること」の47.5%（前回44.9%）となっている。

逆に、最も選択率の低かったものは、「1.勉強ができること」の6.8%（前回7.5%）で、次いで「8.人のいやがる事をすすんでやること」の9.5%（前回10.7%）、「3.お金がたくさんあること」の22.6%（前回17.6%）となっている。

男女間で差の大きい項目は、「6.運動や歌などで、何か得意なもの（特技）があること」で男子が15.9ポイント大きいのに対し、「3.お金がたくさんあること」では逆に女子が11.1ポイント大きくなっている。

表45 児童自立支援施設の年長児童の大切なこと（3つ選択）

	実数	1.勉強	2.家族	3.お金	4.友達	5.健康	6.特技	7.夢	8.すすんでやる	9.勇気
総数	813	6.8%	60.3%	22.6%	49.3%	44.6%	26.4%	47.5%	9.5%	26.8%
男	527	7.8%	57.7%	18.8%	47.4%	42.5%	32.1%	50.9%	10.2%	24.3%
女	284	4.2%	64.8%	29.9%	52.8%	48.9%	16.2%	41.5%	7.7%	31.7%
中3	615	6.5%	63.6%	21.1%	50.6%	44.7%	26.7%	46.5%	9.1%	25.5%
中学卒業	113	8.8%	50.4%	30.1%	43.4%	41.6%	24.8%	50.4%	11.5%	35.4%
高校生等	85	5.9%	49.4%	23.5%	48.2%	48.2%	27.1%	50.6%	9.4%	24.7%

注) 総数には、性別不詳を含む。

4 高等学校（各種学校）進学希望

児童自立支援施設入所児童のうち、中学3年生の高等学校または各種学校への進学希望は、表46のとおりである。

調査の時点で進学を希望する児童の割合は68.0%（前回52.4%）、まだ考えていない児童7.5%（前回11.6%）、進学を希望していない児童は23.4%（前回34.0%）となっており、前回調査に比べ進学希望が大幅に増加している。

性別では、女子の方が、男子に比べ進学希望が5.1ポイント高い。

表46 児童自立支援施設の年長児童の高等学校（各種学校）進学希望

	実数	希望する	考えていない	希望しない	不詳
中学3年生	615	68.0%	7.5%	23.4%	1.1%
男	398	66.1%	8.0%	25.1%	0.8%
女	215	71.2%	6.5%	20.5%	1.9%

注) 総数には、性別不詳を含む。

5 大学（短大）進学希望

中3以上の年長児童全員の大学または短期大学への進学希望は、表47のとおりである。

大学（短大）進学希望者の割合は12.4%（前回8.6%）、考えていない31.7%（前回28.1%）、希望しない52.6%（前回56.2%）となっており、前回調査より進学希望が増加している。性別では高等学校（各種学校）同様、女子の方が男子に比べ進学希望が2.1ポイント高い。

表47 児童自立支援施設の年長児童の大学（短大）進学希望

	実数	希望する	考えていない	希望しない	不詳
総数	813	12.4%	31.7%	52.6%	3.2%
男	527	11.6%	31.5%	54.5%	2.5%
女	284	13.7%	32.4%	49.3%	4.6%
中3	615	10.7%	32.4%	54.0%	2.9%
中学卒業	113	15.9%	34.5%	45.1%	4.4%
高校生等	85	20.0%	23.5%	52.9%	3.5%

注）総数には、性別不詳を含む。

6 将来の希望（1）- 職業 -

児童養護施設と同様に、将来やりたい職業について選択した結果が表48である。

男子では、「大工・建設業」27.5%（前回34.5%）、「スポーツ・芸能・芸術」8.9%（前回4.7%）、「飲食業」8.0%（前回8.3%）などが上位を占めている。女子では、「学校の先生や保育士・看護師など」16.9%（前回12.0%）、「美容師・理容師」14.4%（前回20.4%）、「飲食業・調理等」9.9%（前回11.7%）が上位を占めている。

女子の希望で男子と異なる特徴は、「美容師・理容師」、「学校の先生や保育士・看護師など」、「商店・デパート等に勤める」の割合が高くなっており、「大工・建設業」、「工場に勤める」の割合が低くなっている。

表48 児童自立支援施設の年長児童の将来の希望（職業）

	実数	会社や役所に勤める	工場に勤める	商店に勤める	農業・漁業・林業等	先生・看護師等	運転手・アルバイト等	美容・理容	飲食業	スポーツ・芸能・芸術	警察・消防・自衛官	大工・建設業	新聞記者・アナウンサー	医者・弁護士	その他	未決
総数	813	1.7%	3.6%	4.7%	2.2%	8.4%	3.0%	6.9%	8.7%	7.5%	1.2%	18.1%	0.5%	1.0%	13.4%	17.7%
中3	615	1.6%	3.3%	4.9%	2.4%	7.0%	2.3%	8.0%	7.8%	8.3%	0.7%	19.8%	0.3%	1.1%	13.8%	17.2%
中学卒業	113	0.9%	3.5%	6.2%	2.7%	13.3%	4.4%	4.4%	13.3%	5.3%	1.8%	15.9%	0.9%	-	7.1%	19.5%
高校生等	85	3.5%	5.9%	1.2%	-	11.8%	5.9%	2.4%	9.4%	4.7%	4.7%	8.2%	1.2%	1.2%	18.8%	18.8%
男	527	2.3%	5.3%	2.3%	3.2%	3.8%	4.2%	2.8%	8.0%	8.9%	1.9%	27.5%	0.6%	0.8%	11.4%	15.6%
中3	398	2.0%	4.8%	2.3%	3.5%	2.8%	3.5%	3.3%	7.8%	10.3%	1.0%	30.2%	0.3%	1.0%	11.6%	14.3%
中学卒業	70	1.4%	5.7%	2.9%	4.3%	5.7%	5.7%	2.9%	10.0%	5.7%	2.9%	25.7%	1.4%	-	7.1%	18.6%
高校生等	59	5.1%	8.5%	1.7%	-	8.5%	6.8%	-	6.8%	3.4%	6.8%	11.9%	1.7%	-	15.3%	20.3%
女	284	0.7%	0.4%	9.2%	0.4%	16.9%	0.7%	14.4%	9.9%	4.9%	-	0.7%	0.4%	1.4%	17.3%	21.5%
中3	215	0.9%	0.5%	9.8%	0.5%	14.9%	-	16.7%	7.4%	4.7%	-	0.9%	0.5%	1.4%	18.1%	22.3%
中学卒業	43	-	-	11.6%	-	25.6%	2.3%	7.0%	18.6%	4.7%	-	-	-	-	7.0%	20.9%
高校生等	26	-	-	-	-	19.2%	3.8%	7.7%	15.4%	7.7%	-	-	-	3.8%	26.9%	15.4%

注）総数には、性別不詳を含む。

7 将来の希望(2) - 家庭復帰、結婚、自立 -

もとの家庭への復帰希望、結婚への願望、施設から出て自活する自信の有無について結果聞いた結果が表49である。

早くもとの家庭へ復帰したい児童は78.0%(前回76.0%)、早く結婚して落ち着いた家庭を作りたいと答えた児童は52.2%(前回51.6%)、施設を出て、自分で生活することに自信があると答えた児童は58.3%(前回54.1%)となっている。

表49 児童自立支援施設の年長児童の将来の希望(家庭復帰、結婚、自立)

	実数	家庭復帰	結婚したい	生活していく自信
総数	813	78.0%	52.2%	58.3%
男	527	76.9%	51.2%	62.0%
女	284	79.9%	54.2%	51.8%
14歳	81	86.4%	58.0%	66.7%
15歳	548	84.5%	51.3%	63.0%
16歳	102	58.8%	54.9%	37.3%
17歳	45	53.3%	53.3%	57.8%
18歳以上	25	40.0%	48.0%	36.0%

注) 総数には性別不詳、年齢不詳を含む。

8 友人関係

友人関係であるが、表50をみるとわかるように、「親身になってくれるともだちがいますか」という質問に対して、「いる」という回答をした年長児童は57.2%(前回53.5%)、「いない」は11.1%(前回11.0%)、「わからない」は28.3%(前回29.9%)であった。

表50 児童自立支援施設の年長児童の友人関係

	実数	いる	いない	わからない	不詳
総数	813	57.2%	11.1%	28.3%	3.4%
男	527	55.0%	12.0%	28.8%	4.2%
女	284	61.3%	9.2%	27.5%	2.1%
14歳	81	65.4%	11.1%	23.5%	-
15歳	548	58.4%	11.5%	28.3%	1.8%
16歳	102	51.0%	11.8%	27.5%	9.8%
17歳	45	55.6%	-	28.9%	15.6%
18歳以上	25	48.0%	16.0%	32.0%	4.0%

注) 総数には性別不詳、年齢不詳を含む。